

アヴァンセ 親子参加型～小中学生のための“初めてのメイクレッスン”～ 「ファーストメイクイベント」大盛況



社員がハロウィン仮装姿でお出迎え



アヴァンセが主催する小中学生を対象にしたメイクレッスン「ファーストメイクイベント」が好評だ。昨年7月に初開催して以来、1年6ヵ月、評判を集め、応募数がどんどん増え、各地で展開するほどの広がりを見せている。10月19日、同社の六本木本社で開催されたこの「親子で学ぼう！ファーストメイクイベント～ハロウィンVer (バージョン)～」取材し、人気の理由と今後の動向を探った。

応募殺到、プロの指導と知識求めて 地元企業も注目、新たな市場に期待

★☆☆☆☆ 本社でハロウィンバージョン開催 ★☆☆☆☆ 親子で楽しく学び、満足度96%

東京・六本木に本社を構えるアヴァンセ(難波 亮社長)は、まつ毛美容液をはじめアイゾーンアイテムを主力にする目元商材のトップランナー。

同社が「親子で学ぼう！ファーストメイクイベント」を初めて開いたのは昨年夏。アイシャドウやアイライナーを愛用する子どもが増えていると難波社長が小耳にはさんだのがきっかけだった。



子どもたちの熱いまなざし



お母さんたちもワクワク



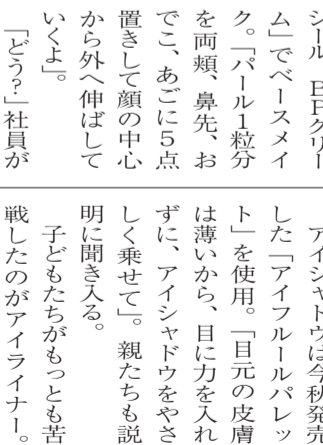
好評であった。

そうした反響を受けて、3ヵ月後に「ハロウィンスペシャル」、今年2月に「バレンタインスペシャル」、続く5月に「母の日スペシャル」、そして10月、「親子で学ぼう！ファーストメイクイベント」ハロウィンバージョン」が開催された。

午前9時には親子13組(子ども13名)、午後の部は17組(子ども18名、うち男子2名)、小学1年生から中学3年生までの子どもと保護者が参加した。



出迎えたアヴァンセ社員は全員ハロウィン仮装姿。メイクレッスンを担当するアヴァンセ専属ヘアメイクアップアーティストの徳竹和哉さんが、かぼちゃの衣装をまとい現れると笑いが広がり、和やかな



「どう？」社員が

「メイクは魔法』の感動体験
工夫を凝らして盛り上げる



竹さんが説明。「1つ目は必ず日焼け止めを使うこと。日焼けを」と将来のシミやシワ、たるみなどの原因になるので、今から日焼け止めを塗って未来のお肌を守りましょう。2つ目、メイクをした後は必ずクレンジングで、やさしく、しっかりと落とす下さい。

「ジャコリ・エジヨリ・エリキッドアイライナー」のブラックを使って、普段使いのナチュラルアイラインの引き方と、また特別に今回はハロウィンメイクに合わせ、目尻を少し跳ね上げるキョットラインのテクニクも学んだ。サポートに入ったお母さんたちはキョットラインが完成すると満足気になり、自分の顔が一気に変わった子どもたちは喜びの声をあげ、会場は大盛り上がり。



「ラッシュセラムEX」

アヴァンセの親会社ハリウッド化粧品は今年創業100周年、マスカラを日本で初めて販売した化粧品メーカーである。

メイクをしながらとことんケア

展開している。(メイクをしながらとことんケア)がアヴァンセの一貫した開発コンセプト。肌への負担が少ないので、安心して使える仕様となっている。たとえばメイクアップベース「デジールBPクリーム」(SPF50+/PA+++)、全



1万円相当のお土産

豪華お土産付き
「まつ毛美容液」(1870円)はダブル培養細胞エキスと7種のヘアセラムを配合、まつ毛はもろもろ元全体もケアする。また「ジャコリ・エジヨリ・エリキッドトリップ」(全6色・各1540円)は、UVカット成分と保湿成分で唇をケアする。イベントで使用した、これらの化粧品は持ち帰ることができ、1万円相当の豪華なお土産に、参加した親子は笑顔満開。